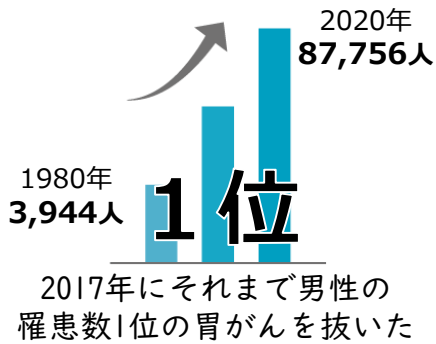


前立腺がん検診を受ける前に

～知ってください 前立腺がんのこと、検診の利点や欠点～

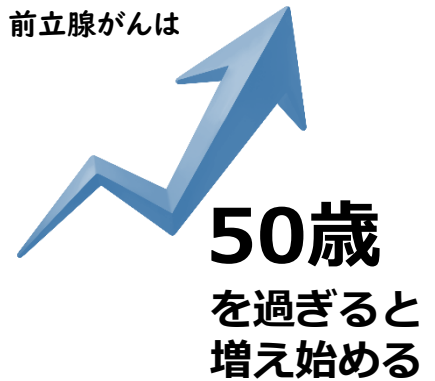
罹患数



2022年死亡数
13,439人



前立腺がんは



検診を
受けた人のうち

約8%

精密検査対象

定期的な
検診で

約20%

死亡リスク
低下

大阪市のPSA値判定基準

PSA値は年齢に伴い高くなる傾向があるので、年齢別に要精密検査とする値を設定します。

50歳

55歳 3.0ng/ml以上

60歳

65歳 3.5ng/ml以上

70歳 4.0ng/ml以上

PSAをつくらない
前立腺がんもある



前立腺がんがあってもPSA値が高くないこともあります。排尿に違和感などあれば泌尿器科専門医を受診してください。

約2～3%

検診でなく症状があって
発見された前立腺がん



約30%

骨に転移あり



再PSA検査
MRI

超音波検査
直腸診

精密検査

泌尿器科専門医による検査

がんが疑われるとき

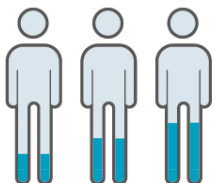


生検後は発熱や尿に血が混じることがありますが重い合併症は稀です。

生検

8～12か所「細い針」を刺します
麻酔下で実施

前立腺生検での
がん発見率



約20～40%

PSAが10ng/ml以下の場合

精密検査で「がん」が
見つからなかった場合

その後も

経過観察

精密検査で「がん」が
見つかったとしても

ゆっくり
進行する

過剰診断・治療の可能性もあります



泌尿器科専門医での

診療を継続してください



前立腺がん検診について詳しい情報を知りたい方は

日本泌尿器科学会 一般のみなさまへ

検索